岐阜新聞映画部

【協 賛】キリンビール株式会社　大和証券
【協 力】キネマ旬報社　【企画・制作】岐阜新聞社営業局

映画みんと倶楽部　6月の活動

6月の映画部はイベントを2回開催！明日2日(日)は「愛がなんだ」の今泉力哉監督をゲストに迎えたトークショーを開催します。メイン上映館の東京・テアトル新宿では連日満員、立ち見が出るほどの大人気な唯一無二の作品です。23日(日)には松岡未紗さん（岐阜県美術館学芸員）をナビゲーターに迎えて『ヒトラーVS.ピカソ 奪われた名画のゆくえ』の上映&トークイベントを開催！ 6月の日曜日はぜひ岐阜CINEXにお越しください！

第29回 CINEX映画塾

『愛がなんだ』上映&トークショー

いよいよ 明日！ 6/2(日)

■会場／岐阜CINEX 岐阜市日/出町2-20（柳ケ瀬・高島屋前）
■定員／190名　■ゲスト／今泉力哉監督
■料金／大人:1,500円　大学生:1,300円　小・中・高校:800円　シニア:900円（いずれも税込）
全席自由

13:20〜15:23 『愛がなんだ』上映
15:30〜16:15 今泉力哉監督 トークショー

今泉力哉（いまいずみ・りきや）
1981年生まれ。福島県出身。名古屋市立大学芸術工学部視覚情報デザイン学科卒業。2010年「たまの映画」で長編映画監督デビュー。翌2011年「終わってる」を発表後、2012年、“モトキ俳生誕60周年記念作品”となる「こっぱどい猫」を監督し、一躍注目を集める。こじらせた大人たちの恋愛群像劇を描いた「サッドティー」(2013)や「知らない、ふたり」(2016)、「退屈な日々にさようなら」(2017)が、いずれも東京国際映画祭日本映画スプラッシュ部門に出品。他の長編監督作に深川麻衣を主演に迎えたパンとパスと2度目のハツコイ」(2018)など。新作に伊坂幸太郎原作&三浦春馬主演のアイネクライネナハトムジーク」(2019年秋公開予定)が待機中。

聞き手
増田英明（ますだ・ひであき）
1962年岐阜市生まれ。学生時代より岐阜市で企画運営していた映画祭をきっかけに東京との繋がりを得て、25歳で上京。ギャガ、アスキー映画、20世紀フォックス本社で「あんが国に立つ」「誰でも愛がある」「愛がなんだ」の配給会社・秋武会社エレファントハウス代表取締役。

後藤栄司（ごとう・えいじ）
岐阜新聞映画部部長。『愛がなんだ』では原酒屋のシーンにエキストラとして参加。

直木賞作家・角田光代の同名恋愛小説を映画化。ダメでかっこよくないところも、全部を好きだと思ってしまったら、嫌いになることなんてできない、永遠に、ない。私はただ、ずっと彼のそばにはりついていたいのだ―。

猫背でひょろひょろのマモちゃんに出会い、恋に落ちた。その時から、テルコの世界はマモちゃん一色に染まり始める。会社の電話はとらないのに、マモちゃんからの着信には秒速で対応、呼び出されると残業もせずにさっさと退る。友達の助言も聞き流し、どこにいようと電話一本で駆けつけ（あくまでさりげなく）、平日デートに誘われれば余裕で会社をぶっちぎり、クビけ前。大好きだし、超幸せ。マモちゃん優しいし。だけど。マモちゃんは、テルコのことが好きじゃない…。

岸井ゆきの、成田凌、深川麻衣、若葉竜也、穂志もえか、中島歩、片岡礼子
筒井真理子、江口のりこ
監督・脚本・今泉力哉　配給：エレファントハウス　時間：123分
©2019「愛がなんだ」製作委員会
日本

第4回 岐阜新聞映画部 アートサロン

『ヒトラーVS.ピカソ 奪われた名画のゆくえ』上映&トークイベント

「アートを扱った映画って難しそう！」「作品についてもっと知りたい！」という方の想いに応えるべく始まった「岐阜新聞映画部アートサロン！」第4回は映画『ヒトラーVS.ピカソ 奪われた名画のゆくえ』を題材に、岐阜県美術館学芸員の松岡未紗さんにナビゲートしてもらいます。

松岡未紗（まつおか・みさ）
岐阜県美術館学芸員。修復・絵画担当。
2012年4月より現職。

6/23(日) 全席自由

■会場／岐阜CINEX 岐阜市日/出町2-20（柳ケ瀬・高島屋前）
■定員／90名　■ナビゲーター／松岡未紗さん（岐阜県美術館学芸員 修復・絵画担当）
■料金／大人:1,500円　大学生:1,300円　小・中・高校:800円　シニア:900円（いずれも税込）

12:30〜14:07 『ヒトラーVS.ピカソ 奪われた名画のゆくえ』上映
14:15〜15:00 松岡未紗さんトークイベント

6/22(土)に岐阜CINEXで『ヒトラーVS.ピカソ 奪われた名画のゆくえ』をご覧になった方は、トークショーのみの参加(無料)も可能です。岐阜CINEXの劇場スタッフが半券に印鑑を押しますので、当日ご持参の上、お越しください。

岐阜CINEX劇場窓口、WEB・ファミリーマートにてチケット販売中!!
WEB・ファミリーマートでご購入の方へ
※お申し込みには「岐阜新聞映画部チケット」への会員登録(無料)が必要です。
※チケット券面額以外に手数料が別途掛かります。
WEB・ファミリーマートでの購入方法はこちら
https://www.funity.jp/tickets/gifus/showlist
お問い合わせ／岐阜CINEX　TEL 058-264-7151　岐阜市日/出町2-20（柳ケ瀬・高島屋前）

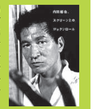
『キネマ旬報 6月下旬号』

最新号は、主演映画「広待ち」より香取慎吾が9年ぶりに表紙に登場！香取慎吾のグラビアインタビュー、恒松祐里、白石和彌「監督」、加藤正人「脚本」のインタビューなど計20ページで大特集！作品特集には、「旅のおわり世界のはじまり」より前田敦子×黒沢清「監督」、「町田くんの世界」より石井裕也「監督」、樹木希林の遺作「エリカ38」より主演の浅田美代子が登場！さらにアニエス・ヴァルダの迷路特集も。

926円(税込)／6月5日発売

『内田裕也、スクリーン上のロックンロール』

内田裕也、最後のインタビュー集。神代辰巳、曽根中生、長谷部安春、若松孝二、大島渚、リドリー・スコット、そして園新太郎・数々の巨匠・女匠・見てきたことに、傑作を生み出したロックンローラー=内田裕也。その俳優人生を振り返る取材を敢行していましたが、本書編集中の2019年3月17日、帰らぬ人となってしまいました。映画に賭けた全記録を新聞のインタビューで辿る1冊です。



2,376円(税込)／6月13日発売

映画みんと倶楽部　限定上映作品入場料金

大人	大学生	シニア	高校・中学・小人	サービスデー
(1,800円のところ) 1,500円	(1,500円のところ) 1,300円	(1,100円のところ) 900円	(1,000円のところ) 800円	●レディーズデー（毎週水曜・女性のみ）(1,100円のところ) ●ファーストデー（毎月1日）エブリデイ・イヤイヤたち（毎日夕方18時以降）900円

上映作品に関するお問い合わせ　岐阜CINEX　TEL 058-264-7151　岐阜市日/出町2-20（柳ケ瀬・高島屋前）

1　6/1(土)▶14(金)

愛がなんだ

POINT　いま最も注目すべき日本映画の監督が今泉力哉！東京では特集上映が行われ、その恋愛世界観にハマる人が続出(笑)です！映画部ではパンとパスと2度目のハツコイに次いでの新作公開。間違いなく最高傑作です！2日にはなんと！今泉力哉監督ご本人がトークショーに登場！この映画は語れば語るほど味わい深いのです。乞うご期待！

2　6/1(土)▶14(金)

バイス

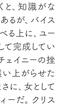
POINT　9.11以降、アメリカがイラク戦争に進んだ道にバイスありということを分かりやすくかつブラックの描いた秀作。今年3月に公開された「記者たち 衝撃と畏怖の真実」と合わせて観ておきたい1本です。原題「VICE」に込められた2つの意味とは!?

大統領を差し置いてアメリカを操り、
世界をメチャクチャにした悪名高き副大統領、
その名はディック・チェイニー。
まさかの実話&社会派ブラック・エンターテインメント！

1960年代半ば、政界への道を志したチェイニーは、政治の表と裏を学び、次第に権力の虜になっていく。ジョージ・W・ブッシュ政権の副大統領に就任すると、「影の大統領」として振る舞い始め、2001年9月11日の同時多発テロ事件ではブッシュを差し置いて危機対応にあたり、あの悪名高きイラク戦争へと国を導いていく。こうしてチェイニーは、その後のアメリカと世界の歴史を根こそぎ塗りかえてしまったのだ。

クリスチャン・ベール、エイミー・アダムス、スティーヴ・カレル、サム・ロックウェル、タイラー・ペリー
監督・脚本・製作：アダム・マッケイ　配給：ロングライド　時間：132分
©2019 ANNAPURNA PICTURES, LLC. All Rights Reserved.

映画部員No.3
加藤るみさんのオススメ作品!!

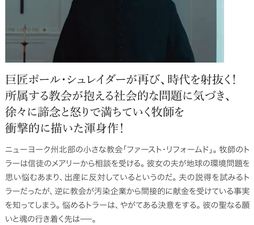


政治風刺コメディと聞くと、知識がない楽しめないイメージもあるが、バイスは違う。政治を楽しく学べる上に、ユーモアの効いたコメディとして完成している。女性目線としては、チェイニーの控え折人生にケツを叩き、遠い上がらせた妻に称賛を送りたい。まさに、女として見習いたいパイタリティーだ。クリスチャン・ベールやスティーヴ・カレルの役者魂を感じる変貌ぶりにも注目。

岐阜新聞映画部Webや公式SNSでは、映画部ライターによる作品評などを紹介!
岐阜CINEX上映作品をはじめ、最新映画の作品評も掲載されていますので、ぜひご覧ください。
情報発信中!!

3　6/1(土)▶14(金)

魂のゆくえ



POINT　ポール・シュレイダー監督、イーサン・ホーク主演というだけで、一筋縄ではいかない作品と思える異方は相当映画通。宗教と環境問題を持ち込むもこの映画の眼と迫言に強引に引きふまれてみるのも一興です。映画部はこの映画の映画公開に跨りを持って臨みます。是か非かご検証ください！ アマゾン・セイフライドの美しさもお見逃しなく。

巨匠ポール・シュレイダーが再び、時代を射抜く！
所属する教会が抱える社会的な問題に気づき、
徐々に諦念と怒りで満ちていく牧師を
衝撃的に描いた渾身作！

ニューヨーク州北部の小さな教会「ファースト・リフォームド」。牧師のトラーは信徒のスアリーから相談を受ける。彼女の夫が地球の環境問題を思い悩むあまり、出産に反対しているというのだ。夫の説得を試みるトラーだったが、逆に教会が汚染企業から間接的に献金を受けている事実を知ってしまう。悩めるトラーは、やがてある決意をする。彼の聖なる願いと魂の行き着く先は――。

イーサン・ホーク、アマンダ・セイフライド、セドリック・カイルズ
ヴィクトリア・ヒル、フィリップ・エッティンガー
監督・脚本：ポール・シュレイダー　配給：トランスフォーマー　時間：113分
© Ferrocyanide, Inc. 2017. All Rights Reserved.
アメリカ

4　6/8(土)▶21(金)

僕たちは希望という名の列車に乗った

POINT　このタイトルだけでエリア・カザン監督の「欲望という名の電車」を思い浮かべた貴方は、映画検定1級(笑)！しかし、この映画の本質はピーター・ウィアー監督の「いまを生きる」が近い。ラース・クラウス監督の思いは、時代に翻弄されながらも体制に立ち向かう若者を力強く描く。1956年旧東ドイツでの実話です。特に若い人たちに観て欲しい秀作！

すべては、たった2分間の黙祷から始まった―
なぜ18歳の若者たちは国家を敵に回してしまったのか？
ベルリンの壁建設の5年前に旧東ドイツで起こった衝撃と感動の実話

1956年、東ドイツの高校に通うテオとクルトは、西ベルリンでハンガリーの民衆蜂起を伝えるニュースを見る。ふたりは級友たちに呼びかけて、授業中に2分間の黙祷を実行した。それは自由を求めるハンガリー市民に共感した純粋な宣伝だったが、ソ連の影響下に置かれた東ドイツでは“社会主義国家への反逆”と見なされる行為だった。当局から1週間以内に首謀者を告げるよう宣告された生徒たちは、重大な選択を迫られる。

レオナルド・シャイヒャー、トム・グラメンツ、ヨナス・ダスラー
ロナルト・ツェアフェルト、ブルクハルト・クラウスナー
監督・脚本：ラース・クラウメ
配給：フィルム・フィルム／クロックワークス　時間：111分
©Studiocanal GmbH Julia Terlung
ドイツ　PG12

5　6/8(土)▶21(金)

パパは奮闘中！

POINT　母親が家族のもとを去り、残されたパパ父親が子供と向き合っていくストーリーを聞くと「クレイマー、クレイマー」(1979年)を思い出した人も多いはず！家族の在り方も多様になってくる中で、“ワンオペ育児”などの社会問題を取り上げたリアリティのあるこの作品を、ぜひご家族で観てもらいたいです。

仕事と育児にがんばる父と子供たちの愛と絆を
〈現代〉を舞台に描く感動のヒューマンドラマ

妻のローラと幼い二人の子供たちと、幸せに暮らしていると信じていたオリヴィエ。ところが、ある日突然、ローラが家を出て行ってしまう。残業続きの仕事と慣れない子供の世話の両立を迫られたオリヴィエは、次から次へと巻き起こるトラブルに奮闘しながら、ローラを捜し続けるが、彼女の行方も姿を消した理由も一向に分からない。そんな折、妻の生まれ故郷ヴィッサンから一通のハガキが届き、さらなる騒動が起きる――。

ロマン・デュリス、レティシア・ドッシュ、ロール・カラミー
パジル・グランバーガー、レナ・シェフェルド・ボス、ルーシー・ドゥベイ
監督・脚本：ギヨーム・セネズ
配給：セテラ・インターナショナル　時間：99分
©2018 Iota Production / LFP – Les Films Pelléas / RTBF / Auvergne-Rhône-Alpes Cinéma
ベルギー　フランス

6　6/15(土)▶28(金)

パリの家族たち

POINT　岐阜CINEXでも上映した「奇跡の教室 受け継ぐ者たちへ」の監督最新作。関係性は様々あれど、誰しもが“母親”と聞いて抱く感情はあるはず。この映画は単なる母親讃歌では なく、幸せになろうと試行錯誤する女性たちをフランス流の人生観で描いた作品です。ぜひご覧ください！

恋もしたい、仕事も成功したい、家族との時間も欲しい
パリで働く女たちとその家族の“幸せ探し”と、フランス流の
人生観を描く、きっと家族に会いたくなる感動作！

フランス、パリ。5月の母の日が近づくとある日。職務とお姉の母親業の間で不安に揺れる女性大統領アンヌ。仕事を優先するあまり思春期の子どもたちに寄り添えないでいるシングルマザーでジャーナリストのグラネ。グラネの妹で、教え子との恋愛を愉しむ独身の大学教授ナタリー。幼少期の母との関係が原因でトラウマを抱える小児科医のイザベル・・・。それぞれが、大切な人への想いを胸に、幸せになるための決断をする――。

オドレイ・フルーロ、クロチルド・クロ、オリヴィア・コート、パスカル・アルビロ
ジャンヌ・ローザ、カルメン・マウラ、ニコール・ガルシア
マリー＝クリスティーヌ・バロー、ノエミ・メルラン
監督・脚本：マリー＝カスティーユ・マンシオン＝シャール
配給：シンカ　時間：103分
© WILLOW FILMS - UGC IMAGES - ORANGE STUDIO - FRANCE 2 CINÉMA
アメリカ　PG12

7　6/15(土)▶28(金)

ドント・ウォーリー

POINT　3年前に映画部でもご紹介した「追憶の森」のガス・ヴァン・サント監督の新作です。「グッド・ウィル・ハンティング 旅立ち」でアカデミー賞ノミネートされ、「エレファント」ではカンヌのパルムドールと監督賞を獲得した名匠なのです。実を言うと、クールでサラッとした作風がいまいちしっくり来なかった監督ですが、この映画ではバワフルでした。見事です！

一度は酒に溺れた車椅子の風刺漫画家、
ジョン・キャラハンの不屈の人生
それは、ガス・ヴァン・サントが描き出す、
やさしさと生きる希望に満ちた人間賛歌

アルコールに頼る日々を過ごしていたジョン・キャラハンは、自動車事故に遭い一命を取り留めるが、脚から下が麻痺し、車いす生活を余儀なくされる。絶望と苛立ちの中、ますます酒に溺れ、周囲とぶつかる自暴自棄な毎日。だが、自分を慰めむことを止め決心した彼は、持ち前の辛辣なユーモアを発揮して不自由な手で風刺漫画を描き始める。人生を築き始めた彼のそばにはずっと、彼を好きでいられる、かけがえのない人たちがいた・・・。

ホアキン・フェニックス、ジョナ・ヒル、ルーニー・マーラ
ジャック・ブラック
監督・脚本：ガス・ヴァン・サント　配給：東京テアトル　時間：115分
© 2018 AMAZON CONTENT SERVICES LLC
アメリカ　PG12

8　6/22(土)▶7/5(金)

ヒトラーVS.ピカソ 奪われた名画のゆくえ

POINT　ヒトラーがヨーロッパ各地から略奪した美術品の総数は約60万点にのぼり、戦後70年以上経ったいまでも10万点が行方不明と言われる。彼らは、ピカソ、ゴッホ、コーギャンらの傑作に「退廃芸術」の烙印を押して閉じ込め、封印をしたのだ。それを、その真意を探ろうと大騒ぎ。そして時を同じくして、有喜子の心の揺り所だった猫・チビが姿を消してしまう。

退廃芸術への宣戦布告から80年。
過去の映像と関係者への証言から、ヒトラーに略奪、
批判されたピカソ、マチス、シャガールなどの絵画に
ついて、初めて焦点をあてるドキュメンタリー。

ナチスドイツがヨーロッパ各地で略奪した芸術品の総数は約60万点にのぼり、戦後70年以上経ったいまでも10万点が行方不明と言われる。彼らは、ピカソ、ゴッホ、コーギャンらの傑作に「退廃芸術」の烙印を押して閉じ込め、封印をしたのだ。それを、その真意を探ろうと大騒ぎ。そして時を同じくして、有喜子の心の揺り所だった猫・チビが姿を消してしまう。

トニー・セルヴィッロ
監督：クラウディオ・ポリ
配給：クロックワークス、アルバトロス・フィルム　時間：97分
©2018 – 3D Production1 and Nexo Digital – All rights reserved
イタリア　フランス　ドイツ

9　6/22(土)▶7/5(金)

初恋 お父さん、チビがいなくなりました

POINT　「母をたくしたい時、僕は遺骨を食べたい と思った…」の倍賞美津子さんに続き、倍賞千恵子さんがみんと倶楽部に登場！藤竜也さんとの名優コンビが演じる夫婦を見るだけでも価値のある作品です。日本映画界で長年輝きを放った星由里子さんの遺作でもあります。

倍賞千恵子&藤竜也、映画初共演！
50年一緒に過ごしてきて初めてお互いの気持ちに
向き合うふたりに起こる、猫がくれた優しい奇跡。

3人の子供が巣立ち、人生の晩年を夫婦ふたりと猫1匹で暮らしている結婚44年の勝と有喜子。勝は無口、頑固、家では何もしないという絵に描いたような昭和の男。そんな勝の世話を焼く有喜子の話し相手は飼い猫のチビだ。ある日、有喜子は娘に「お父さんと別れようと思っていると打ち明ける。驚いた子どもたちは、その真意を探ろうと大騒ぎ。そして時を同じくして、有喜子の心の拠り所だった猫・チビが姿を消してしまう。

倍賞千恵子、藤竜也、市川実日子 ほか
監督：小林聖太郎　配給：クロックワークス　時間：104分
©2019西榮子・小津鳥／「お父さん、チビがいなくなりました」製作委員会
日本

10　6/22(土)▶7/5(金)

アガサ・クリスティー ねじれた家

POINT　映画ファンにとってアガサ・クリスティー原作の映画化作品は、それだけで贅沢な薫りだ。『オリエント急行殺人事件』(1974年)はその日苗だが、登場人物も多く背景がドラマティックな魅力に満ちた映画でも外に場面できます。グレンクロース、テレンス・スタンプの競演、豪邸で繰り広げられる華麗なる一族のドロドロ犯人捜し。これ映画の愉しみなり！

ミステリーの女王アガサ・クリスティー自身が誇る
最高傑作、初映画化！華麗なる一族の大富豪が
毒殺された。残されたのは“心のねじれた”家族と
巨額の遺産――。

大富豪レオニデスが毒殺された。私立探偵のチャールズは、レオニデスの孫娘で元恋人のソフィアから捜査を依頼される。3世代にわたる一族は、巨額の遺産をめぐって、疑惑と嫉妬、敵意と憎しみをぶつけ合っていた。愛人のいるふい若い後妻から、破産・倒産寸前の二人の息子とその妻に至るまで、全員に殺害の動機があった。やがて、真相に近づいたと思われたその時、推理を根底から覆す第2の殺人が起きる――。

グレン・クローズ、マックス・アイアンズ、ステファニー・マティーニ
テレンス・スタンプ、クリスティーナ・ヘンドリックス
ジリアン・アンダーソン、アマンダ・アビントン、オナー・ニーフシー
ジュリアン・サンズ、クリスチャン・マッケイ
監督：ジル・パケーナ＝ルシネル　配給：KADOKAWA　時間：115分
© 2017 Crooked House Productions Ltd.
イギリス

11　6/29(土)▶7/12(金)

荒野にて

POINT　岐阜CINEXでも上映したドキュメンタリー「ある少年の夢」のアンドリュー・ヘイ監督最新作。いくつもの不運に追い込まれ、先行きが見えない中でも決して希望は失わないチャーリーの姿が美しい！ぜひ観て欲しいロードムービーです！

天涯孤独な少年と、走れなくなった競走馬。彼らは居場所を求め、
希望と絶望の境を進んでいく。それは人生という名の長い旅路――。

チャーリーは15歳にして天涯孤独だった。赤ん坊の頃に母に捨てられ、可愛がってくれた伯母とは大人の事情で疎遠となり、経済力も教養もないが愛情だけは溢れていた父を亡くしてしまう。追い討ちをかけるように、家計のために世話をしてきた老いた競走馬ピートの殺処分が決まる。ピートを助けたい一心のチャーリーは、ピートを乗せたトラックを盗み、かつて伯母の住んでいたワイオミングを目指して逃走する。

チャーリー・プラマー、スティーヴ・ブシェミ、クロエ・セヴィニー
トラヴィス・フィメル、スティーヴ・サーン
監督・脚本：アンドリュー・ヘイ　配給：ギャガ　時間：122分
© The Bureau Film Company Limited, Channel Four Television Corporation and The British Film Institute 2017
イギリス